

## 研究テーマ

人や資金が集まる都市や地域ほど成長傾向が強く、その成長にはイノベーションが大きく関わっていることがわかっています。これを受け、成長を支援するための都市政策ではイノベーションを促進する事業や制度が設定されるようになってきました。

ただし、イノベーションは既存知識の結合から生じることから、ランダムに生じる現象ではありません。地域の基盤産業は地域に特有であり、そのため基盤産業が保有する知識が地域で異なることが、地域成長の大きさや持続期間に関わってくると考えられます。よって、都市とイノベーションの関係について以下3つの観点から研究を進めています。

### 1. どのように都市は形成されるか？（都市経済学）

都市は基盤産業やその周辺産業の経済活動によって成長していきます。そして、成長する都市には人や資金が集まってくる傾向が強く、それによりますます都市は成長していきます。都市にどのような産業が成長し、どのような都市の魅力が人や資金を集めているか分析します。

### 2. 都市はどのように分布するか？（経済地理学）

都市は分析に利用するデータや目的によって大きさ（都市の分布範囲）が変わってきます。また、都市の経済活動に伴って都市は広がりを持つため、行政境界による区分によらない都市が形成されることもあります。都市がどのような地域に、どのような地理的範囲をもって分布しているか、地理情報システム（GIS）を用いて分析します。

### 3. どのような都市からイノベーションが生じるか？（ネットワーク科学）

都市の成長にはイノベーションが有効であることがわかっていますが、イノベーションに必要な知識や知識間のつながりは明らかになっていません。基盤産業がもつ知識をもとに、イノベーションが生じる知識のネットワークを明らかにしながら、都市にどのような知識ネットワークが形成され、どの種類のイノベーションが生じるか分析します。